

野村いくよ 市政報告だより

No.09
2011.2.1



枚方市駅街宣活動

子どもの笑顔あふれるまち、枚方を…

今年は寒さ厳しいお正月となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。また、昨年末には、「野村いくよを励ます集い」に多くの方に参加していただき、本当にたくさんのパワーをいただきました。ありがとうございました。

世界同時不況の影響は、いまだに続いており、新規大卒・高卒者の就職内定率は過去最低となりました。また、高齢者等の孤独死や児童虐待の報道も後を絶たず、「安心・安全」と言うことばの重みを感じずにはいられません。こんな時代だからこそ、人と人とのつながりを築けなければならぬ。支えあう地域・まちづくりのために強く取り組んでいかなければなりません。

今年は、消防組合議会議員でもあるので、年頭の行事、消防出初式に参加いたしました。冷たい風の中での訓練披露に私達の方も身の引き締まる思いでした。市民の安全を守るために日々努力をされている消防職員に敬意の念を表さずにはいられません。また、成人祭「はたちのつどい」も今年も分散型でおこなわれ、第4中学校に参加しました。枚方市事業仕分けの対象事業となり、「再構築」と今後の方向性がでているので、来年はどのようなかたちになるか、はわかりませんが、新成人たちは振袖やスーツに身を包み、友人たちと楽しそうに式典に参加していました。枚方市で新成人となられた人数は、4256人だそうです。彼女らが「自分であること」を大切に、新しい時代を切り開く力となることを願わずにはいられません。

民主党政権が誕生して1年半近くになりました。私たちが願っている方向にまっすぐ進んでいるように思われませんが、後戻りすることはできません。市民の皆さんに一番近いところに位置している私たち自治体議員が、着実にできることを進めていくことが重要だと思っています。皆さんとともにしっかりと歩んでまいりたいと思っています。

この間、様々な問題を解決していく一つに、教育の重要性を強く感じています。エンパワメント、自分にある能力を引き出すことができるのも、多くの情報から判断をしていく力を付けるのも、教育の中で培われていくものです。だからこそ、私の役割として、教育現場の声をしっかりと政治の場に反映していくことをこれからも引き続きおこなっていきます。

子どもたちの今・未来が大丈夫であるように、平和と平等をあきらめずに、これからも全力でとりくんでまいります。

これからも皆様方の温かいご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



Dear Lovingのメンバーと市長表敬訪問

民主
PRESS MINSHU

2011 新春号
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-1-1
電話 03-3595-9988 (代表)
http://www.dpj.or.jp



野村いくよの 活動日誌 (抜粋)

月曜日(枚方公園駅) 火曜日(枚方市駅)で街頭宣伝活動をしています。見つけたら、ぜひ声をかけて下さい。

10月

1(金)～2(土) 日本女性会議2010きょうと～ひとりひとりが輝く、色彩あふれる世界へ～ 国立京都国際会館で開かれた日本女性会議、1日目が分科会で、2日目が開会式・全体会・閉会式というスケジュールで行われました。分科会では、デートDVに特化された女性への暴力、ということで、大学生がパネリストとして参加し、意見等を述べられていたことがとても新鮮でした。

3(日) 枚方市立五常小学校運動会

7(木) 2010年枚方市追悼式

23(土) 野村いくよ 朴保さんを迎えて ピース&チャリティライブ メセナひらかた 視聴覚室にたくさんの人に来ていただき、朴保さんの唄に感動していただいたと思います。私もすばらしい時間を皆さんと共有することができうれしかったです。

24(日) WESの大阪ウォーク 鍵屋見学の後枚方宿街道を歩きました。雨が降り出しましたが、ゆっくりとした時間をすごしました。

29(金) 元官房長官平野博文 感謝と躍進のつどい ホテルニューオオタニ

30(土)～31(日) 子どもへの暴力防止フォーラム2010 子どものこえに耳を傾けること～「子ども被害者学」のススメ～ 東京・有楽町朝日ホール 森田ゆりさんのお便りにあったチラシを見て参加しました。2日間、講演や実践報告、パネルディスカッションなど充実した時間を過ごしました。

11月

2(火) 政務調査費に係る議員研修会

4(木) 枚方寝屋川消防組合議会意見交換会及び行政視察

大阪府立消防学校と大阪市消防局救急安心センターを見学しました。大阪府立消防学校は、消防職員と消防団員の教育訓練施設です。新任職員は、6ヶ月間初任教育を寮生活をしながら受けます。現在119人入校中で、女性が4人いるそうです。施設の老朽化で建て替えし、整備が完了されたということで見学した次第です。大阪市消防局救急安心センターは、2010年4月1日に対象を府内に拡大され、枚方市・寝屋川市においても同日から参画し、24時間365日体制で医師・看護師・相談員が救急医療相談に対応しています。#7119のことです。

7(日) 城北ハッキョを支える会総会・秋まつり

授業参観もさせていただきました。

8(月)～9(火) 総務常任委員会先進都市研修 東京都墨田区「中小企業支援策について」 荒川区「安全のまちづくりについて」

11(木) 枚方人権まちづくり協会会員研修会 立命館大学国際平和ミュージアム 醍醐寺三寶院他見学

17(水) 第50回大阪府市議会議員研修会 「激変する国際環境の中に立つ『日本』」中西輝政さん(京都大学大学院人間環境学研究所教授)

北河内地区教組教育改革フォーラム「現政権の教育改革と課題」 広瀬義徳さん(関西大学) 教員免許更新制の問題点などを具体的に話していただき、「教員とは、現場で育つもの」という言葉には大きく頷きました。子どもたちも教職員たちも心豊かにいることができる教育環境をしっかりとつくっていききたいと思っています。

20(土) 第11回枚方多文化フェスティバル～であい！ふれあい！世界の文化をつなげよう～ 枚方日中友好協会として出演された「太極拳表演」、交北小学校仲間教室の子どもたちによる「中国龍踊り」しっかりと観させていただきました。

22(月) 議会運営委員会

24(水) 総務委員協議会

26(金) 枚方市商業連盟創立50周年記念式典

金剛山歌劇団創立55周年特別公演 東大阪市市民会館市民ホール

27(土) 平和憲法枚方市民の会 講演会「沖縄と文化～自立と共生～」金城 馨さん(関西沖縄文庫主宰) 基地問題から「沖縄とは、沖縄人とは。日本とは、日本人とは。」ということを深く考えさせられる内容でした。

30(火) 第2回枚方市議会臨時会

1. 報告案件(損害賠償について7件)
2. 条例案件 3件「枚方市職員給与条例等の一部改正について」「市長等の給与に関する条例の一部改正について」「市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について」要するに、国の人事院勧告に準じて、まず市職員については給与改定と期末・勤勉手当の支給割合を年間0.2月分引き下げ、市長等と議員についても期末手当の引き下げが行われるということです。

各派代表者会議・議会運営委員会

12月

7(火)～20(月) 2010年第4回枚方市議会定例会

9(木) 建設常任委員会傍聴

10(金) 野村いくよをはげますつどい メセナひらかた

たくさんの方に来ていただき、心より感謝申し上げます。これからも、子どもたちの今・未来が大丈夫であるように、「平和・人権・共生・環境」をキーワードに全力でとりくみます!!

11(土) 民主党大阪府第11区総支部第10回定期大会

とっておきのさをり展 梅田スカイビル

18(土) 9条連近畿 総会・講演会 尼崎市小田公民館

19(日) リバティおおさか「ひめゆり平和への祈り(沖縄戦から65年)」講演会「今、次世代へ伝えたいことー元ひめゆり学徒の証言ー」宮城喜久子さん

24(金) 枚方寝屋川消防組合議会

25(土) Dear Loving 凱旋ライブ 枚方市市民会館大ホール

枚方中学校3年生の時に結成した4人グループが18周年ということで凱旋ライブを行いました。私が当時受け持っていた生徒たちです。久しぶりに「先生」に戻れて、うれしかったです。

1月

5(水) 新年交歓会

北大阪商工会議所新年賀会

7(金) 枚方市商業連盟新春年賀会

連合大阪2011政策フォーラム～今、「大阪都構想」を問う～パネルディスカッション 村上弘(立命館大学法学部教授) 本郷隆夫(元堺市参与) Q&A方式で説明されていたので、わかりやすかったです。

9(日) 合同消防出初式 淀川河川公園アクアシアター

10(月) 2011年枚方市成人祭 はたちのつどい 枚方市立第4中学校

16(日) 枚方市長 竹内おさむ 新春互礼会

17(月) 枚方市男女共同参画推進審議会 傍聴

今年度最後の審議会となり、男女共同参画計画の答申が確定されました。審議会委員の真摯な論議に毎回感心をしていました。

補正予算案件（追加も含めて）11件

●一般会計補正予算では・・・

ふるさと雇用再生・緊急雇用創出基金事業費補助金があり、保育需要が拡大する中、保育所職員の確保や育成を行うため、保育所就業体験事業を実施。

予防接種実施経費（ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチン）の計上。いずれも民主党としても要望していたものです。子宮頸がん予防ワクチンは、中学校1年～高校1年の女性に3回まで無料でワクチン接種を行います。ヒブ及び小児用肺炎球菌のワクチンは、2ヶ月以上5歳未満の乳幼児を対象に、各4回まで全額助成されます。

予防ワクチン接種には様々な考え方があります。自

分のからだを自分の意思で管理することができる環境をつくっていくことが重要ではないかと思っています。そのためには、情報や知識が正しく伝えられていくことが不可欠です。がん教育という言い方もありますし、性教育の分野ともなるのではないかと考えています。情報過多の中、だれでもが正しく判断ができる力をつけていく環境をつくっていきたいです。



条例案件6件

●枚方市職員定数条例の全部改正（職員定数を見直すと共に、条例で規定する職員に再任用短時間勤務職員を加えるため、全部改正を行う）

●枚方市留守家庭児童会室の条例の一部改正

現在枚方市の留守家庭児童会室は、1年生～4年生の保育にける児童が入室できます。以前から、対象学年を6年生まで拡大するように、様々な団体から要望が寄せられていました。まずは障害のある児童だけでも先行して拡大できないか、と要望していましたが、今年4月1日から、障害のある第5第6学年受入れ事業が始まることになりました。ただ、市内4ヶ所の小学校内専用スペースを使用した拠点方式となり、定員はそれぞれ上限5人となります。全児童会室での入室を要望していただければ、課題は残されていると考え

ています。また、「ともに学び、ともに育つ」枚方市の教育理念、国としてもすすめているインクルーシブ教育からもかけ離れるのではないかと懸念しています。

もちろん大きな前進と捉えていますので、賛成はいたしました。全児童会室での希望者全員の入室ができるようになることを強く要望いたしました。

●4月から枚方市立伊加賀スポーツセンターの運動広場とテニスコートの開設にあたり、必要な事項を定める条例の一部改正が行われました。

●下水道事業への地方公営企業法適用と上下水道組織の統合を行い、上下水道局を設置します。統合当初の上下水道局の組織体制や基本となる設置条例ならびに関連する条例の整備も行われました。

契約締結案件2件

●枚方市学習環境整備PFI事業に係る事業変更契約締結について

空調整備については、このPFI事業により、現在2001教室への整備を完了しているが、蹉跎中学校の校舎増築など、小中学校施設の増改築事業による新教室等に整備する空調設備について、同PFI事業契約書に基づき増設を行い、学習環境の整備を図る。

財産取得案件1件

伊加賀スポーツセンター整備事業用地の取得

指定管理者の指定案件2件

人事案件1件

固定資産評価審査委員会委員の選任

12月議会では、請願が3件受理

され、それぞれ委員会に付託されました。

「高齢者福祉施設に適用される水道料金の軽減を求める請願」については、私も紹介議員となりました。建設常任委員会に付託、審議され、採択されました。

「中学校給食の早期実現を求める請願」は文教常任委員会に付託され、継続審議となりました（共産党議員のみ紹介議員）。

「高過ぎる国民健康保険料の引き下げ等に関する請願」は厚生常任委員会に付託され、不採択となりました（共産党議員のみ紹介議員）。

枚方市事業仕分け

9月4日（土）・5日（日）に事業仕分けが実施されました。

対象は36事業でしたが、仕分け結果や当日の仕分けにおける論点等を踏まえ、対応案が取りまとめられました。

廃止又は再構築が10事業

「地域通貨ひらり」普及促進事業・教職員被服等貸与事業・卒業記念品事業の3事業は廃止となります。

環境ネットワーク会議運営補助事業・景観水路利用推進事業・福祉オンブズパーソン事業・福祉入浴事業・24時間安心ネット補助事業・成人祭「はたちのつどい」事業・教育文化センター維持管理運営事業 以上8事業は再構築となりました。

住民健康診査事業・通園交通費助成事業・文化財啓発普及事業 の3事業は現行通り市が実施。

他23事業は、改善して市が実施することとなりました。

事業仕分けには様々な考え方があります。

市議会の決算特別委員会で審査される内容そのものが事業仕分けであるということもその通りだと思います。それぞれの部署で行っている事業について、常に見直しを行っていくことも大切なことであるし、自信を持って進めて行くことも大切です。どちらにしても、市民にとってどうなのか、ということが第一に考えられなければならないと思っています。選択と集中とありますが、まさしくその通りですね。

野村いくよの日々汗々'



城北ハツキョ秋祭り



朴保さんとは...



立命館大学
平和国際ミュージアムにて

野村いくよの最新情報から

12月19日（日）大阪人権博物館（リバティおおさか）で開かれている「ひめゆり 平和への祈り」展で「今、次世代へ伝えたいこと」と題して、ひめゆり平和祈念資料館副館長宮城喜久子さんの講演を聴きに行きました。

新聞でも取り上げられていて、たくさんの来場者でした。

1945年、沖縄では軍民混在の地上戦がくりひろげられました。鉄の暴風と呼ばれる砲撃が約90日間も続き、20万人以上が命を失いました。

沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校の教師・生徒240人は、その過酷な戦場に学業半ばで動員され、沖縄陸軍病院の壕で負傷兵の看護に当たります。彼女たちは戦後、ひめゆり学徒隊と呼ばれました。沖縄戦末期、沖縄本島南端に追詰められた彼女たちの半数以上が、砲撃弾雨の中で亡くなりました。

二度と戦争を起こしてはならないという思いから、ひめゆり同窓会は、1989年、ひめゆり平和祈念資料館を設立しました。それから20年、生き残った生徒たちは自らの戦争体験を語ることで、戦争のおごとと平和の大切さを訴え続けています。（チラシから引用）

「次の世代が生きることが出来る社会をつくるのが、私たち大人の役割であり、平和でないとしきれない！」と喜久子さんは強く訴えられました。63年ぶりに、荒崎海岸で沖縄県立第一高等女学校の校章が見つかりました。見つかった岩場は、ひめゆり学徒11名が亡くなった場所です。過酷な戦場でも最後まで大切に持っていたであろう校章。何を語っているのでしょうか...